

別記様式第1号（第7条関係）

平成29年11月10日

長岡京市議会議長
福島 和人 様

会 派 名 平成西山クラブ
経理責任者名 上村 真造



平成29年度政務活動費収支報告について

長岡京市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定により、別紙のとおり平成29年度（4月～10月分）政務活動費収支報告書を提出します。

平成29年度政務活動費収支報告書

会派名 平成西山クラブ

1 収 入

政務活動費 175,000 円

2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
研究研修費	0	
調査旅費	30,015	会派視察旅費等
資料作成費	0	
資料購入費	0	
広 聴 費	0	
事 務 費	30,099	消耗品、コピー代
その他の経費	0	
合 計	60,114	

3 残 額 114,886 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。


領 収 証

平野 西山 997 様 29 年 7 月 10 日

★ 9 / 1250

但
上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等 (%)

相 楽 郡 南 山 城 村
レストラン おしは 
TEL. 07439-3-0070

領収書

No. 107
 領収日 2017年07月10日

平成西山クラブ 御中

金額 4,000 円

但 視察代について
 上記、正に領収いたしました。

収入印紙

内訳
 税抜金額: 3,704円
 消費税額等: 296円

〒619-1411
 京都府 相楽郡南山城村北大河原殿田
 道の駅 お茶の京都 みなみやまし
 102
 村

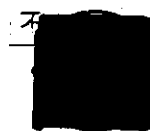


株式会社 南山城

領 収 証

No. 1-006018
2017年07月10日

印 紙



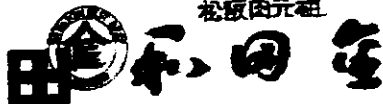
平成28年7月7日 様

(金額) ¥3,000- 内、消費税 (内税)

¥222
¥222)

但し、食事代
上記正に領収致しました。

松坂肉元祖



三重県松坂市中町1878番地
TEL (0598) 21-1188代

※財布等に挟んで保管載く場合は、
印刷面を内側に折り保管を
お願い致します。

No 4

領 収 証

No 01872

平成西山クラブ様

29年7月10日

税込金額

96800-

上記正に領収いたしました

但

御宿泊代として

お買上額

6296

消費税

504

現小

96800-



ホテルルートイン松阪

〒515-0018 三重県松阪市京町1-1-1
TEL (0598) 50-3900 FAX (0598) 50-3901

係

51 No

領収証 平成19年5月10日 平成19年5月10日 平成19年5月10日

No.

長岡京市議会 様 H29年 7月 11 日

金額	4	2	0	0
----	---	---	---	---

内 但 龍料代とこ
消費税等 上記正に領収いたしました

現金	
小切手	

特記事項 #776



〒515-1502 三重県松阪市飯高町高砂1-1-1
飯高砂
 株式会社
 電話0598-46-1111 FAX 0598-46-1150

領 収 書

№ 430680

収 印
入 紙

平成 29 年 7 月 11 日

平成西山クラブ様

金額	¥ 1,4465
うち消費税	¥ 1,071

上記金額正に領収致しました。

入金金種	現金・小切手	14465
	クレジット	
	クーポン	
	振込	

入金内訳	金額
前受預り金(No. 0951996)	10692
精算金(No. ")	3773
売掛金入金	
合 計	¥ 14465

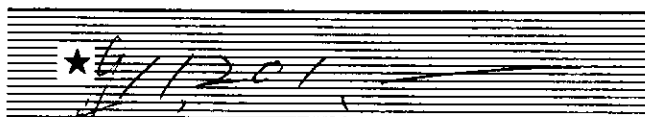
株式会社 トヨタ自動車販売株式会社
 本社 〒601-8501 京都市南区西九条五丁目16番1号
 レンタカー部 075-321-0100
 リース部 075-321-1105
 U-Car販売部 075-322-3700
 車両管理部 075-321-1109
 総務部 075-321-1101

取扱者 [印] 備考 にか代と12.

複写式以外のもの及び当社印・取扱者印なきものは無効です。
 後日正規の領収書が送付されます。領収書には保険料充当部分は無効となります。

領 収 証

平成西山クラブ 様 429年6月30日



但シカ19ホ-ム 紙
上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

京都府長岡京市天神寺町1-1
株式会社 西文堂
電話 (075) 951-1121(代)

コクヨ ウケ-1048

No. 008223

請 求 書

Seibundo 株式会社 西文堂

平成西山クラブ様

34108

TEL: 075-951-1121(代)
FAX: 075-955-4767

記 述 日 付 領 票 番 号 担 当 作 成
429/6

商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
シカ19 ホム11 上村・山本各1	2	本	1445	2890	
開明 万年毛筆 MA6001	2	本	2975	5950	
開明 万年毛筆カ-トル黒 MA6004	4	個	383	1532	
消費税				829	

¥11201

領 収 証

平成西山クラブ様 429年 7月24日

★47933

但 コピー用紙

上記正に領収いたしました

印 記

税抜金額

消費税額等(%)

ココヨ ウケ-1048

小冊子印刷系甲

株式会社 西文堂

電話(075)951-1124

No. 008224

請 求 書

Seibundo 株式会社 西文堂

平成西山クラブ様

34108

E: 075-951-1124 代
FAX: 075-951-4707

配 送 日 時 印刷部 印刷部 作成

429 7/13

商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
SV コピー用紙 A4 A271J	1	箱		3180	
シフト ステンダー台黒 HGN-2	2	個	723	1446	
ヤマト 用紙ホルダー7° Rk-15CH-B	4	個	340	1360	
ヤマト 用紙ホルダー7° NORK-25CH6A	4	個	340	1360	
消費税				587	

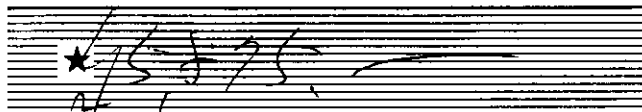
合 計

¥7933

No 9

領 収 証

平成西山クラブ様 429年 9月29日



但し、
上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

コクヨ ウケ-1048

東京都長岡京市大和4丁目3番1号
株式会社 西文堂
電話 (075) 951-1121 (代)

No. 008225

請 求 書

Seibundo 株式会社 西文堂

平成西山クラブ様

34108

TEL 075-951-1121 (代)
FAX 075-955-4707

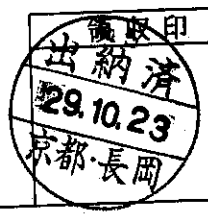
429 9/8

商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ヤマト XE770-IL-T-7° NORK-25CH-6B	4	個	340	1360	
ヤマト XE770-IL-T-7° NORK-25CH-6C	4	個	340	1360	
ヤマト XE770-IL RK-50CH-LE	4	個	340	1360	
ヤマト XE770-IL D-2 RK-50CH-RO	4	個	340	1360	
消費税				435	

合 計 ¥5875

納入通知書兼領収証書

主管課名	総務課														
納入者	平成西山クラブ 様														
年度	平成29 年度														
会計	01 一般会計														
金額	¥5,090 円														
科目	12 複写機使用料負担金														
<p>納付目的 平成29年度複写機使用料(4~9月)</p> <p>納付期限 平成 29 年 11 月 13 日 限り</p> <p>納付場所 長岡京市役所 または、下記金融機関</p> <table border="0"> <tr> <td>京都銀行</td> <td>池田泉州銀行</td> </tr> <tr> <td>京都信用金庫</td> <td>関西アーバン銀行</td> </tr> <tr> <td>京都中央信用金庫</td> <td>三井住友信託銀行</td> </tr> <tr> <td>りそな銀行</td> <td>三菱東京UFJ銀行</td> </tr> <tr> <td>みずほ銀行</td> <td>三井住友銀行</td> </tr> <tr> <td>近畿労働金庫</td> <td>京滋信用組合</td> </tr> <tr> <td>京都中央農協</td> <td></td> </tr> </table> <p>上記の金額を納付して下さい。 平成 29 年 10 月 13 日 長岡京市長</p> <p>上記の金額を領収しました。</p> <p>長岡京市会計管理者 長岡京市指定金融機関 長岡京市収納代理金融機関 (納付者保管)</p>		京都銀行	池田泉州銀行	京都信用金庫	関西アーバン銀行	京都中央信用金庫	三井住友信託銀行	りそな銀行	三菱東京UFJ銀行	みずほ銀行	三井住友銀行	近畿労働金庫	京滋信用組合	京都中央農協	
京都銀行	池田泉州銀行														
京都信用金庫	関西アーバン銀行														
京都中央信用金庫	三井住友信託銀行														
りそな銀行	三菱東京UFJ銀行														
みずほ銀行	三井住友銀行														
近畿労働金庫	京滋信用組合														
京都中央農協															



別記様式第3号(第8条関係)

平成29年11月13日

長岡京市議会議長

福島 和人 様

会派名 平成西山クラブ

代表者名 白石 多津子

平成28年度調査研究報告について

長岡京市議会政務活動費の公布に関する条例第8条第1項の規定
により、別紙のとおり平成28年度調査報告書を提出します。

会派行政視察報告書

視察内容 先進地域の「道の駅」について

平成 29 年 7 月 10 日(月)～11 日(火)

第 1 日目 平成 29 年 7 月 10 日(月)

視察先 南山城役場→道の駅お茶の京都みなみやましろ村

本年 4 月 15 日(土)に京都で唯一の村である南山城村に本市でも構想している道の駅(京都府相楽郡南山城村大字北大河原小字殿田 102)がオープンしたので、視察した。

まず、南山城役場で今回の「道の駅」オープンに至るまでの経緯説明を受け、その後現地視察、道の駅お茶の京都みなみやましろ村に向かった。

【運営会社】

道の駅の運営母体は株式会社南山城である。創立は 2015 年(平成 27 年) 11 月 27 日で資本金は 3,000 万円である。

【アクセス】

国道 163 号線に面し、大阪、京都から車で約 1 時間 30 分。

駐車場は普通車 76 台、身障者専用 2 台、大型車 15 台のスペースが用意されている。

【主な事業内容】道の駅「お茶の京都 みなみやましろ村」運営(委託業務)、南山城ふるさと納税業務(委託業務)。

従業員は 44 人(2017 年 7 月末現在)。

【コンセプト】

村で暮らし続けることを実現する。

【施設概要】

のもん市場(野菜、お土産)、村民百貨店(生活用品)、つちのぶ(レストラン)、村茶屋(ファストフード)

【所 感】

当然のことながら、特産品であるお茶を全面的に押し出して集客している。オープンして間もないが、特色を上手く利用している。アクセスもバス等定時に運行され、利用者の更なる増加を見込んでいる。

今後の事業展開の推移に注目したい。

第2日目 平成29年7月11日(火)

視察先 飯高地域資源活用交流施設

道の駅 「飯高駅」(三重県松阪市飯高町)

先ず、松阪市飯高地域振興局・松阪市産業文化部西部農林水産事務所にて「道の駅」の説明を受けた後に隣接している施設の視察を行った。

【初代飯高駅】

飯高町地内で生産される農産物やそれらを利用した加工食品を道路利用者に販売し、地域の活性化に寄与する目的で設置。

平成2年7月に物産販売所としての「飯高駅」開業。

平成5年4月 旧建設省の道の駅構想により「道の駅」に登録(第1期登録 全国で103カ所三重県下では1番目)

【運営会社】

平成2年～平成15年 飯高物産(株) (施設運營業務委託)

【二代目「飯高駅」】

平成 13 年頃には、初代「飯高駅」の利用者が多くなり、施設規模が手狭となりつつあった。飯高町の「第 4 次総合計画」に示された姿を具現化するべく、「恵まれた農村環境の活用と人口定住のための環境整備、他の地域との交流による活性化」を目指し、地域住民 37 名による「飯高駅周辺開発事業計画策定推進会議」を立ち上げ、延べ 13 回にわたる会議にて、二代目「飯高駅」を構想された。

平成 13 年 6 月 飯高駅周辺開発事業計画策定推進会議

平成 14 年度 駐車場整備

平成 16 年 11 月 第 1 期施設 温泉館、交流促進施設開館

平成 17 年 4 月 第 2 期施設 特産物・農産物販売所・体験施設開館

平成 18 年 7 月 芝生広場 開設

運営

指定管理者制度

株式会社 飯高駅 (資本金 3,000 万円 割合市 50 パーセント、地域 50 パーセント)

※第3セクター方式

【施設・利用者の特色】

施設の特色

三重県下の道の駅17駅の中で唯一天然温泉を有しており、利用者の増加に寄与している。

【利用者の特色】

立地面では山間・過疎地域にはあるものの、奈良・和歌山・大阪方面から通じる国道166号線(和歌山街道)が通っている。近年、道路改良の進捗の割には通行量が多くなく、程よいカーブもあり、ツーリングコースとして人気があり、バイクでの利用者も目立つ。

利用者は、主に松阪市内利用者が約40%程度、県内利用者が45%、県外利用者が15%程度であった。

【所感】

飯高駅は実績があり、温泉利用者が平日であるにもかかわらず、駐車場(普通自動車114台、大型バス8台、バイク28台)は、その利用者で満車状態であった。温泉利用者は自ずと特産品購入、レストランの利用、蕎麦打ちの体験施

設など利用者を楽しませる工夫がされていたことは、大変参考となった。

以 上